



新しい年を迎えて



明けましておめでとうございます。皆様おそろいでよい年をお迎えのことと思います。今年は巳年です。「巳」は蛇を表しています。蛇には少し嫌なイメージもありますが、昔から豊穰や金運を司る神様としてまつられることもあり、神聖な生き物として認識されてきました。また、脱皮して強く成長することから、「不老長寿」を象徴する生き物としても信仰されてきました。強い生命力をもつ蛇にあやかり、子どもたちが新たな挑戦を続けながら前向きに頑張り、より一層たくましく成長してくれることを願っています。

さて、第2学期の終わりに1年間を振り返り、新しい年への意欲付けをしていただきたいと思います。子どもたちの成長した点や頑張った点をしっかり認めて、それを自信にすること。また、苦手な点や個々の課題を明確にして、新しい目標に向かって「今年はこんなことにチャレンジしよう。」と主体的に頑張ろうとする気持ちをもたせていただけたら幸いです。

また、子どもたちのこうした気持ちを維持させ、新しい目標に向かって挑戦させていくためには、私たち大人（親、教員、地域の大人など）が、子どもの実態に応じて適切で具体的なめあてを示したり、子どもたちの頑張りに対して、きちんと評価してあげたりすることも大切なことだと考えています。

今年も「人間性豊かで、心身ともにたくましく、実践力のある玉小っ子」を育てていくために、担任等と連絡を取り合いながら、子どもたちへの声かけや励ましをよろしく願います。



「心の健康観察」

学校では、毎朝子どもの観察や問いかけを行うことで健康状態を把握する「健康観察（からだの健康観察）」を実施していますが、これに加え、3学期から一人一台端末を活用した「心の健康観察」を実施したいと考えています。これは「心の調子はどうですか」「相談したいことがありますか」などの質問に対して、子どもが端末に示された顔マークをタッチして回答することで、その日の心の状態を把握しようとするものです。これまでも教育相談などを行い、悩みや不安がないかを確認していましたが、毎日同じ質問をすることで、子どもの心の状態の変化を注意深く見守っていきたくと考えています。

様々な方法で多角的に子どもを見守り、外見からは分からない心の変化や悩みに対して、少しでも早く気づき、支援していければと考えています。



教育相談



心の健康観察



観察・見守り

体調を整えよう

これから寒さが一段と厳しい時期となり、インフルエンザ等の感染症の流行が懸念されるころです。1月24日（金）には、子どもたちが楽しみにしている「学習発表会」が計画されています。みんな元気に参加できるようにするために、これまで同様に感染予防対策を徹底しながら、健康で安全な学校生活を送れるよう努めてまいります。

ご家庭におかれましても、子どもたちの基本的な感染予防対策への声かけや健康管理等、ご配慮いただきますよう、よろしく願います。

